

種名	ド ク ゼ リ <u>Iris sanguinea</u> 				
	分類	被子植物双子葉植物綱セリ科	俗称		生活型
分布	北海道～四国、九州				
形態	茎は直立し、中空になる。葉は羽状の複葉で、小葉は長さ3～8cmの細長い先がとがる被針形。ふちにはギザギザがある。食用のセリと混同されることもある著名な有毒植物の一つだが、セリの地下茎は紐状なのに、ドクゼリのそれは小型の筍状(タケノコ状)で、草姿もはるかに大型。成長した株を見間違えることはないが、幼苗には要注意。				
類似種					
生息場所	湿地などにはえる。				
繁殖	花期は6～8月。茎先に白色の小花が小散形に集まって咲く。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『野草・雑草 観察図鑑 成美堂出版』を改変					